

病児・病後児保育

だより

令和6年12月発行
星の森保育園 病児・病後児保育室

子どもの嘔吐・下痢

冬場に多い嘔吐・下痢ですが、気を付けたいのが、「ウイルス性胃腸炎」です。ノロウイルス、ロタウイルスなどに感染すると、嘔吐と水のようなひどい下痢が起こります。嘔吐や下痢で水分が失われ、脱水症状になることもあります。



特徴

- ◎白っぽい下痢便(ロタウイルス)
- ◎酸っぱいようなにおい

ケア

- ◎こまめな水分補給
- ◎消化のよい食事
- ◎乳児は下痢便の付いたおむつを持って受診すると良い



インフルエンザの

流行時期です

インフルエンザの流行時期になりました。県内でも徐々に感染の広がりを見せています。



インフルエンザは、

- ◆38℃以上の発熱
- ◆頭痛
- ◆関節痛
- ◆筋肉痛
- ◆全身倦怠感

の症状が比較的急速に現れるのが特徴です。

《病児・病後児保育の利用基準》

発症後5日を経過し、かつ解熱後3日を経過すれば病児・病後児保育の利用が可能です。

お願い

- ◎病児・病後児保育に仮予約はありません。前日15時までに星の森保育園に連絡し、空き状況を確認してください。
- ◎キャンセルする場合には、利用当日の8時30分までに星の森保育園に連絡をお願いします。



案内

～田村市病児・病後児保育～

病気の治療中、または回復期のお子様をお預かりします。

【事前に】病児利用登録申請をする

- ①前日に星の森保育園に病児利用可能か確認する。
- ②医師連絡票をHPから印刷し、東部台こどもクリニックを受診する。
- ③当日、利用申請書をHPから印刷し、記入する。医師連絡票と利用申請書を星の森保育園に提出する。



田村市ホームページは
こちら

